

JICAの海外研修「畜産開発計画担当行政官の政策立案実施管理能力向上（幹部及び中堅行政官）」研修コースを受け入れます

独立行政法人家畜改良センター（理事長 入江 正和）は、開発途上地域等の畜産の振興を図るための研修を受け入れています。

この度、独立行政法人国際協力機構（JICA）の「畜産開発計画担当行政官の政策立案実施管理能力向上（幹部及び中堅行政官）」研修コースを受け入れることになりました（研修期間：5月14日（月）～7月24日（火））。

今回の研修は、畜産の振興政策と立案・実施管理する人材の育成を目的としています。開発途上地域の畜産行政官である研修員は、約2カ月半の家畜改良センター海外研修施設での滞在中に、日本の畜産行政の事例について学び、帰国後は所属組織において自国の畜産行政・制度の改善に向けた活躍が期待されます。

家畜改良センターでの開講式は、下記を予定しています。

取材をご希望の場合は、5月10日（木）までにご連絡頂きますようお願いいたします。

記

〈開講式〉

- 1 日時 平成30年5月14日（月） 11：30 ～ 12：00
- 2 場所 家畜改良センター 中央畜産研修施設 講義室
〒961-8511 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1
- 3 参加研修員
JICA研修員（シエラレオネ、ミャンマー、南スーダン、ニカラグア、フィリピン、ナミビア、ナイジェリア、モルドバ、インドネシア、ケニア）計10名
※研修員の主な現職名（中央政府職員、獣医官、研究員）

【お問合せ先】

独立行政法人 家畜改良センター

企画調整部企画調整課 技術協力室 担当者：高橋、金田

電話：0248-25-6163 FAX：0248-25-6755

『日本の食卓 改良と技術で守ります』～小さなタネから 大きなウシまで～

〈参考〉

西郷村 村長表敬訪問：平成30年7月10日（火）9：30～16：00（予定）

※詳細日程については、後日、プレスリリースします。